

2026年

学校便り

5

里浦っ子



文責：校長

令和8年度No.2

令和8年度スローガン

笑顔いっぱい「わたしが創る！」楽しい学校

～気づき、考え、行動しよう～



新年度が始まって、1か月が経ちました。毎朝校門に立っていると、子どもたちの方から「おはようございます」と元気にあいさつをしてくれることも増えています。1年生も学校生活にずいぶん慣れて、いろいろな活動に落ち着いて取り組んでいます。

保護者の皆様には、個人懇談や授業参観に際し、お忙しい中ご来校いただき、本当にありがとうございました。今後もご家庭と連携を密にしながら、お子様の幸せと成長のために支援に努めてまいります。お子様のことで気になることがございましたら、些細なことでもご連絡・ご相談いただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。



教育DXの推進について

今年度も本校は、タブレット端末等を活用し、児童の学習意欲と学力の向上に向けて取り組んでまいります。先日保護者の方から、教育DX推進の効果や意義についてのお尋ねがありました。簡単ではありますが、以下、説明させていただきます。

ポイント1：デジタル化は「道具」の進化

従来の「読み・書き・対話」をやめるのではなく、より深めていくためのツールとしての端末を、紙の教科書やノート等と併用していきます。

ポイント2：個別最適で協働的な学びを実現

AIドリルなどで個々の理解度に応じた学習が可能となり、基礎・基本の定着を効率的に行います。また、個々の学びを友達と共有したり、比較したりしながら思考力を育成します。

ポイント3：多様な子どもたちへの適切な支援が可能

読むことが苦手な子どもも読み上げ機能を活用して内容の理解ができるなど、個々への支援を充実できます。

ポイント3：「情報活用能力」の育成

情報モラルや情報リテラシーを含め体験的に学ぶことでデジタル社会で生きていく上で必要な能力を育成します。

昨年度、里浦小学校に来て感じたのは、子どもたちの学習に対する前向きな姿勢でした。他の学校で見てきた一斉学習での受け身な学習とは違い、端末を使いながら、自分で学び方を決めたり、誰と学ぶかを決めたりしながら、子どもたちが楽しく学習していました。また、自分の考えをどんどん友達や先生と伝え合うこともできていました。体調が悪く校外学習に行けない児童もオンラインでつないで、遠隔で参加するということもありました。

学校には多様な子どもたちがいて、それぞれに違った支援を必要としています。そのような支援も端末を活用することで可能になってきています。

本校では、県や国の研究指定を受け、さらに子どもたちの学力向上につながる端末の活用と授業づくりに努めてまいります。今後も、気になることなどありましたら、いつでもご連絡ください。保護者の皆様には、引き続き、本校教育活動にご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

授業参観・PTA研修会

5月1日（金）

今年度初めての授業参観を実施しました。どの学年の児童も先生の話をよく聞いて考えたり、意欲的に自分の考えを伝えたりしていました。参観授業が終わると、3年生以上の児童は体育館に移動して、保護者の皆様といっしょにスマホ・インターネットの使い方についての講演を聞きました。講師の先生からは、ネット上に発信する際は慎重に行わなければならないことやゲームやネット依存の怖さなどについてお話がありました。児童は皆、真剣に聞き、自分の今後の生活に生かそうという思いを持つことができました。



参観授業



PTA研修会

地震・津波避難訓練

4月27日（月）

今年度1回目の避難訓練を実施しました。児童は、地震発生の放送後、教室で揺れが治まるまで身を守り、運動場に避難しました。その後、大津波警報を想定して、校舎の安全確認後に屋上に避難しました。どの学年の児童も静かに素早く行動し、短時間で全員の避難を完了しました。

実際に津波が予想される場合は、大塚スポーツパークへの避難が可能であればそちらへ、液状化等で短時間での移動が困難な場合は校舎屋上への避難を予定しています。次回は、大塚スポーツパークへの避難を想定した訓練を行います。



今年度の学校経営グランドデザインを作成しましたので、お知らせします。

なお、日々の教育活動等については、学校HPにも紹介していきますので、そちらもご覧ください。



R8スローガン：「笑顔いっぱい『わたしが創る!』楽しい学校」

「気づき、考え、行動しよう」をサブテーマに、子どもたちが主体的に学校づくりに関わる姿勢を重視



学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた健康で豊かな人間性を育むとともに、人権を尊重し、自主性・社会性・創造性に富んだたくましい児童を育成します。

校訓



自主



勤勉



協働



感謝

めざす子ども像

さわやかでたくましい 里浦っ子
ともだちも自分も大切にする 里浦っ子
うつくしい環境をつくる 里浦っ子
らんらんと学び続ける 里浦っ子

めざす学校像

皆が、生き生きと輝く楽しい学校
皆が、学びあい、支え合い、高め合う学校
保護者や地域と連携し、信頼される学校

めざす教職員像

子どもへの愛情あふれる教職員
学び続ける教職員
協働する教職員



4つの重点項目と具体策



1. 人権尊重の精神と豊かな心の育成

①人権教育の充実

児童主体の教育活動推進による自己有用感の醸成
デジタルシティズンシップ教育の実施

②生徒指導の充実

PBS（ポジティブ行動支援）の推進
いじめ・不登校の早期発見・即時対応
SC・SSW等の各種専門機関との連携

③特別支援教育の充実

個別最適できめ細やかな支援

④キャリア教育の充実



2. 確かな学力育成と体力の向上

①「主体的・対話的で深い学び」

「AI×STEAM教育」推進による授業改善

②自律的な学習習慣の確立

新「里浦スタンダード」の徹底
読書習慣の形成

③学習意欲の向上に向けた取組

「わかる授業」の実施・個別最適な学び

④体力向上に向けた取組

全校「体力アップ大作戦」の実施



3. 郷土愛を育む教育の充実

①地域の特産物に関わる体験学習

さつまいも・大根の栽培
わかめの種付け・刈り取り

②地域の方との交流学習

廻踊り、囲碁ボール大会、お祭りへの参加
昔の遊び体験・全校ラジオ体操

③地域貢献活動の推進

地域の清掃・奉仕活動
認定こども園ちどりとの連携



4. 命を守る教育の充実

①防災教育の充実

様々な想定下での避難訓練や引き渡し訓練
フェーズフリーの推進

②安全教育の充実

命を守ろう集会や交通安全教室の実施
PTAによる交通立哨・通学路安全点検

③地域連携の充実

里浦地区津波避難訓練
自主防災会・地域の安全を守る会との連携



学校経営の基本方針

- ・主体的・対話的で深い学びの実現（AI×STEAM教育を推進し、学習意欲の向上と思考力・判断力・表現力を高める授業改善）
- ・安心・安全な学校づくり（命を守る教育と人権教育の充実）
- ・働き方改革の推進（業務の効率化や保護者・地域との連携により、質の高い教育を持続できる環境を整備）